

大型団地を魅力ある住環境に

川島龍子(社民ネット)
 平成一五年発行の団地白書21からどのような政策が検討されたか。公的住宅政策と福祉政策、商店街空店舗活用支援策との連携が必要と考えるがどうか。

牧田助役 公営住宅において、団地内にデイサービス等福祉施設を設置してきており、今後、団地再生において、住宅困窮者、少子・高齢化に対応するため、社会福祉施設との連携を強化していきたい。

副 長 介護保険制度改正で、地域包括支援センター機能について市の考え方と在宅介護支援センターの違いを問う。

保健介護推進担当部長 介護予防を含めたケアマネジメント、総合相談の支援、住民とのネットワーク、今までなかった介護予防にもつと重点を置くことで、現状の在宅介護支援センターでもできる内容と思っています。

防犯パトロールとネットワーク

石井恵子(諸派)
 防犯施策はどのようなことを行っているか。

生活文化担当部長 町内会・自治会の防犯パトロール、わんわんパトロール、安全対策課による防犯パトロールの市内循環活動や講演会など、皆様方のご協力を初めとして、取り組んでいます。

副 長 人事異動でどういった成果を期待するか。

総務部長 組織の活性化を

学校予定地の有効活用策は

藤田学(新世紀・自民)
 学校予定地・廃校跡地をもつと有効に活用できる方策はないか。問題点は何か。

市長 ほかの用途に使うことは法律的な面ではなじがらめになっていること、周辺の人は歓迎しないというのが実態で、難しい問題と思っています。しかし、何とか利用実績を上げるよう考えたい。

副 長 行政のあり方をも左右する重要制度である「指定管

公用車の購入計画/食の教育

智田伸也(社民ネット)
 環境対策の観点からみた公用車の今後の購入計画と対応は。

加島助役 購入計画ですが、環境に優しい低公害車を優先することが大気汚染防止の重要な課題であると受けとめ、今後さらに低公害車の導入に努め、比率を一段と高めていくことを考えています。環境対策の観点から、車両本体だけでなく、燃料にも配慮していきたい。

副 長 「食」への関心を高めるための教育施策について。

教育長 文科科学省発行の「食生活を考えよう」を全校に配布し、朝食の大切さ、望ましい食生活などについて学習しています。中央教育審議会は、小中学校での指導を中心に据えた栄養教諭制度を提言しています。配置については、都の動向を今後注目をしていきたい。

プレパパ・ママ支援充実を求む

今村るか(社民ネット)
 妊娠が判ったからのプレママ・プレパパを支援する為、情報を分かり易く伝えると共にプレパパが参加しやすい様に改善を求めます。

加島助役 周知方法として、広報、ホームページ掲載、チラシ配布、訪問時での紹介などに努めており、現在男性の参加を促す意味で、わかりやすい事業の名称や土曜日の開催なども取り入れており、今

職員互助会は正しい運営を

黒木一文(新世紀・自民)
 職員互助会は市交付金を受けているが、運営は問題だらけ。納税した市民が納得する正しい運営をすべきだ。

市長 全国各地で職員互助会の内容について厳しく批判をされているわけで、私もやはり厳正に考えなければいけないと思っています。

牧田助役 ご指摘の内容については、しっかりと調査をし、機会があれば報告もさせていただきます。

町田の大气污染防治策等を問う

古宮杜司男(市民派クラブ)
 人口急増都市町田の悲劇は幹線道路が町田街道一本にて自動車の殺到により大気汚染がひどいことである。

環境・産業部長 条例制定にて自動車の殺到により大気汚染がひどいことである。この解決のために首長と議会の考慮すべきは「街路樹の常緑化」であり、このための条例が必要である。

市長 本来木を植えるという事は、今の人よりも将来のために植える、そういう性格のものだと思いますので、

期日前投票時間の延長を求め

川畑一隆(公明党)
 各地域センターの期日前投票を午後八時に延長することを求める。

副 長 現在の産後支援策は一ヶ月目から二ヶ月目までの間はサービスが無く空白になっています。早期に改善を求めます。

子ども生活部長 産後支援ヘルパー派遣事業ですが、産後一ヶ月までの妊婦の方の支援のことです。もし必要であれば、一ヶ月以上二ヶ月未満でも必要に応じて対応していきたいと考えています。

安全で安心に暮らせる町づくり

田中修一(社民ネット)
 安全で安心に暮らせる町づくりについて、町田市は今後どう対応されるのか。

市長 警察署を二署にしてほしいとお願ひしています。絶対に必要と考えています。

生活文化担当部長 地域防犯パトロールの立ち上げと同時に、企業のご協力もいただきながら防犯に努力していきたい。

副 長 空き巣等が多い中で、

サイクリングロードにトイレを

浅見美子(公明党)
 境川、恩田川、鶴見川のサイクリングロード沿いの公園・スポーツ広場にトイレとイスの設置を求める。

市長 快適に散歩ができるには、トイレ、ベンチ等は必要と思います。ベンチも道路に置くことは、交通安全上問題があり、旧河川敷等を利用して、影響のないように工夫をする必要があると思います。

副 長 妊婦健康診査の公的支

銭湯の健康入浴を推進せよ!

岩下正充(公明党)
 デイ銭湯の充実のため、転倒予防教室を全部のお風呂屋さんで実施を。

保健介護推進担当部長 三

副 長 外国語の一貫性教育のため、公立小学校、中学校で英語教育を強化し、英語教育の幼稚園との一貫性教育を。

教育長 現在、全小学校に外国人指導補助者を派遣し、国際理解教育の一環としての英語活動を行っています。



転倒予防教室(梅の湯)